

社地域小中一貫校の制服等検討部会の協議結果のお知らせ

社地域開校準備委員会では、現在、通学路や校章、校歌について協議しています。社学園の制服や体操服については、開校準備委員会とは別組織の「制服等検討部会」が立ち上がり、協議を進められています。この部会は、社地域の小中学校から選出されたPTA委員2名と社地域小中学校長の18名で組織されています。

協議に先立って、社地域小中学校の保護者の皆様を対象に「社地域小中一貫校の制服に関するアンケート」を実施しました。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。制服等検討部会では、このアンケート結果に基づき、協議されています。今回は、これまで部会で協議された内容を報告いたします。

なお、アンケート結果については、市のホームページに掲載していますのでご覧ください。

第1回制服等検討部会の協議結果（R4.8.30）

(1) 制服の導入学年について

アンケート結果を考慮し、7年生（中1）からの制服導入を望む声が多くあったものの、加東市の小中一貫教育がめざす4-3-2制のステージ制の意義、第2ステージが始まる5年生からの制服導入を望む声を考慮し、継続して協議していくことになりました。

(2) 制服のデザインについて

新しい学校ができることから、この機に男女ともにデザインを一新する方向でまとまりました。制服のデザインについては、アンケート結果を考慮し、男女兼用できるもの又は男女共に選択できるものを望む声が多く出ました。

(3) 体操服のデザインについて

1～9年生まで同じデザインにすることでまとまりました。社中学校の現行体操服デザインにするか、新しいデザインにするかについては、次回、判断することになりました。

第2回制服等検討部会の協議結果（R4.10.21）

(1) 制服のデザインについて

前回の協議結果と最近のデザインの全国的な傾向をもとに協議されました。アンケート結果においても男女ともにブレザーを望む声が多かったこと、全国的にもジェンダーニュートラルな制服デザインのニーズが高まっていることを考慮し、社学園の制服はブレザータイプで進めることになりました。

(2) 制服の導入学年について

基本は7年生（中1）からの導入とし、5・6年生は任意での着用も可能とすることになりました。加東市が推進する小中一貫教育は、第Iステージの1～4年生、第IIステージの5～7年生、第IIIステージの8・9年生の3つのステージ制を取り、それぞれの発達段階に応じたきめ細かな指導を行っていること、特に第2ステージは、6-3制にはない小中のつながりを大切にした教育活動で成果があがっており、一体感を高める上で制服が果たす役割が大きいこと、制服の着用は、7年生への憧れの心を育て、学園生としての自覚を促す働きがあること、アンケート結果にも5年生以上の導入を望む保護者の声があること等に考慮しました。



(3) 体操服のデザインについて

現行社中学校体操服と新しい素材の体操服を見て、検討されました。現行社中学校体操服を望む声とデザイン一新を望む声が同数でしたので、引き続き協議していくことになりました。

(4) 7年生からの通学カバンについて

現行社中学校のカバンとリュックタイプのカバンを比較して検討されました。収納のしやすさ（タブレット収納も可能）や荷物が重くなっても両肩で背負えることから、リュックタイプにすることになりました。

(5) 導入時期について

<制服>

年度	令和6年度	令和7年度（開校年度）
中学校	中1は新制服着用 中2・3は従来の制服を着用	7・8年生（中1・中2）は新制服着用 9年生（中3）は従来の制服を着用
小学校		5・6年生は新制服着用（任意）

<体操服>

年度	令和6年度	令和7年度（開校年度）
中学校	中1は新体操服着用 中2・3は従来の体操服を着用	7・8年生（中1・中2）は新体操服着用 9年生（中3）は従来の体操服を着用
小学校	1年生は新体操服着用 2～6年生は従来の体操服を着用	1・2年生は新体操服着用 3～6年生は従来の体操服を着用

社学園の制服は、開校前年度の令和6年度の中1から着用します。したがって、令和5年度の6年生（現5年生）は、社学園の制服で注文をとります。社学園の体操服も、開校前年度の令和6年度の中1と小1から着用します。したがって、令和5年度の6年生（現5年生）と社学園に入学を希望されている保育所・認定こども園の年長組（現年中組）は、社学園の体操服で注文をとります。令和6年度は、社地域の各小学校の1年生は社学園の体操服となります。

なお、令和6年度以前に社地域の各小学校の体操服を購入している学年は、開校後もそのままそれぞれの学校の体操服を着用します。（買い替え時に購入可能とする）令和11年度には、すべての学年の体操服が揃うこととなります。通学カバンについても、制服同様、令和6年度の中1からリュックタイプに変更します。

第3回制服等検討部会（企業選考会）の協議結果（R4.12.17）

制服は、ブレザータイプで進めることになりましたので、企業を選定して具体的に検討する必要があることから、企業選考会が実施されました。企業選考会に先立って、これまで制服に関して問い合わせがあった企業すべてに案内を出したところ、3者から選考会への参加申し込みがありました。

制服等検討部会において、企業から事前に提出された企画提案書と当日の企業プレゼンテーションによって、社学園の制服を依頼する企業を選考されました。選考の結果、「兵庫菅公学生服株式会社」に決定されました。

今後、企業が提案する制服をもとに、協議を進められます。制服等検討部会では、素材や機能面を考慮してデザインを複数点に絞った段階で、社地域の購入対象の児童やその保護者の皆様にも選考していただきたいと考えています。

